

このたびは、ヤマハエレクティックアコースティックバイオリンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
V20GEは当社上位機種テイストを継承しつつ、高いコストパフォーマンスを実現したアコースティックバイオリンV20Gに、新開発ピックアップVNP1を搭載したモデルです。
優れた性能を十分に発揮させると共に、いつまでも支障なくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。



注意

お取り扱い上の注意

ヤマハバイオリンを安全に末永くお使いいただくために

- 物をぶつけたり、落としたりの乱暴な取り扱いはさけてください。
- バイオリン本体は、屋内に限定してお使いください。
- 以下の環境は、楽器の性能に悪影響を与えます。十分注意の上、ご使用・ご保管ください。
 - ・直射日光の当たるところ
 - ・温度が特に高い場所、または特に低い場所
 - ・湿度が特に高い場所または低い場所、ホコリや振動の多い場所
- 車の中に長時間放置しないでください。夏期や真冬時の温度下では、バイオリンの品質が著しく悪化します。
- 楽器のお手入れの際は、柔らかい布で乾拭きしてください。また、スプレー式の殺虫剤を近くで使わないでください。外装に傷がついたり、変質する恐れがあります。
- この製品は、出荷の際に最適な状態に調整されています。調整に技術が必要とする部分もありますので、調整が必要なときは、なるべくお買い求めのお店にご相談ください。
- 深夜の楽器演奏は、他人の迷惑になる場合があります。十分にご注意ください。

楽器の調整方法

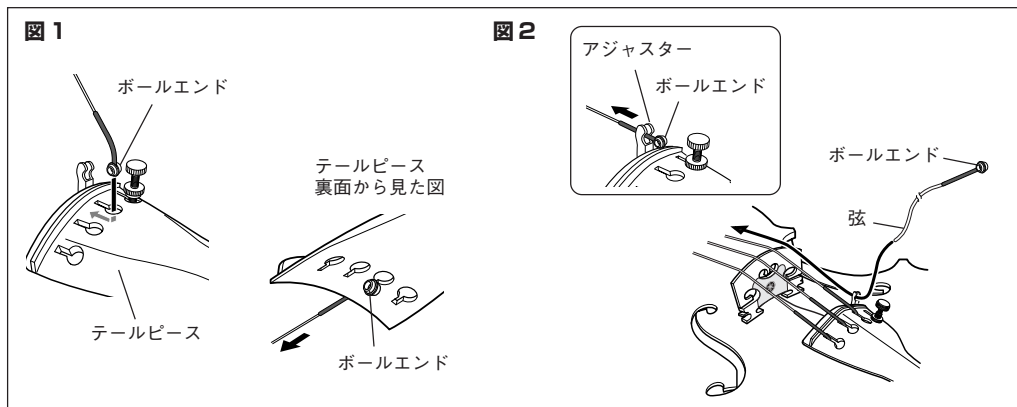


注意

- ・ 弦の交換や調整の際に、顔を楽器に近づけないようにしてください。不意に弦が切れて目を傷つける場合があります。
- ・ 弦の交換は1本ずつ行ってください。4本とも一度に交換しようとすると、駒が倒れたり、テールピースがはずれるなど、思わぬトラブルの原因となります。
- ・ 1弦の調弦の際、E線アジャスターを締めすぎたり緩めすぎたりしないでください。本体を傷つけたり、演奏時の雑音の原因となったりします。

■ テールピースへの弦のセット方法

- ・ 4(G)弦, 3(D)弦, 2弦(A)弦は、テールピースの穴に弦のボールエンドを引っかけて固定します。(図1)
 1. テールピースの穴に、上面から弦のボールエンドを挿し込みます。
 2. テールピース裏面に弦のボールエンドが固定されるように、弦を引き上げます。
- ・ 1(E)弦は、テールピースのE線アジャスターに弦のボールエンドを引っかけて固定します。(図2)

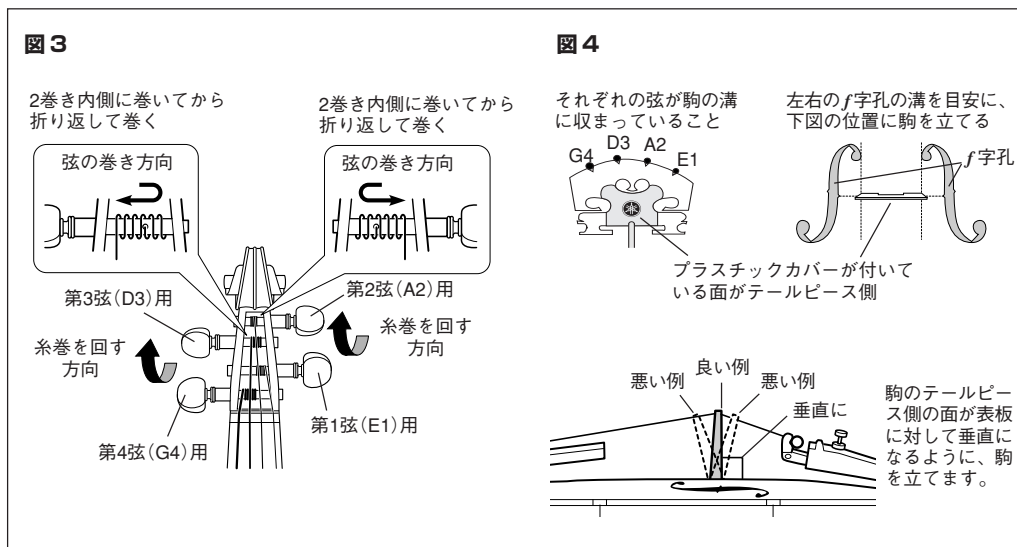


■ 糸巻への弦のセット方法

弦を糸巻の穴に通し、それぞれ図3の方向に糸巻を回して弦を張ります。糸巻は押し込みながら回します。

■ 駒のポジションの確認

弦の交換や調弦の際、駒のポジションおよび角度に注意してください。(図4)



V20GEに取付済みのヤマハVNP1の優れた性能を十分に発揮させると共に、いつまでも支障なくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。

⚠ 注意

お取り扱い上の注意

- この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしないでください。感電や火災、または故障などの原因になります。異常を感じた場合など、機器の点検修理は必ずお買い上げの楽器店または裏面のご相談窓口にご依頼ください。
- 他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小(0)にしてください。感電または機器の損傷のおそれがあります。

- 鋭利な部品でケガをする恐れがありますので、取り扱いにはご注意ください。
- 以下の環境は、本機の性能に悪影響を与えたり、貼り付けたシールドシートがはがれるなどの不具合を生じる場合があります。十分注意の上、ご使用・ご保管ください。
 - ・ 直射日光の当たるところ
 - ・ 温度が特に高い場所、または特に低い場所
 - ・ 湿度が特に高い場所または低い場所、ホコリや振動の多い場所

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

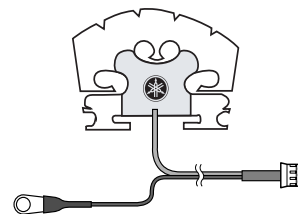
接続ケーブルの抜き差しは、ジャックユニットを持って慎重に行なってください。ジャックユニットが楽器から外れて楽器を傷つけたり、本機の故障の原因になります。また、ご使用中にジャックユニットのジャックカバー部分が緩んでくることがあります。その場合は、ジャックカバーとジャックユニットのネジ山を慎重に合わせてから締め込んでください。ネジ山がずれた状態で無理に締め込むと、ネジ山をつぶすおそれがあります。また、締め込みすぎ、締め込み不足に注意してください。

本品はバイオリン本体から取り外さないでください。調整などのため取り外す場合はご購入された楽器店あるいは弊社「ご相談窓口」までご相談ください。正しい調整をしないと楽器に悪影響を及ぼすことがあります。

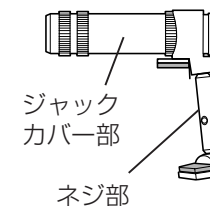
VNP1 主要部品

下記のピックアップ本体および付属品はすでに取付済みです。

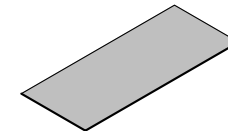
- 本体(駒)



- ジャックユニット



- シールドシート (片面粘着剤付)



※ 外部ノイズを受けにくくするために使用します。

本体仕様

駒：ハードメイプル(Aubert社製)

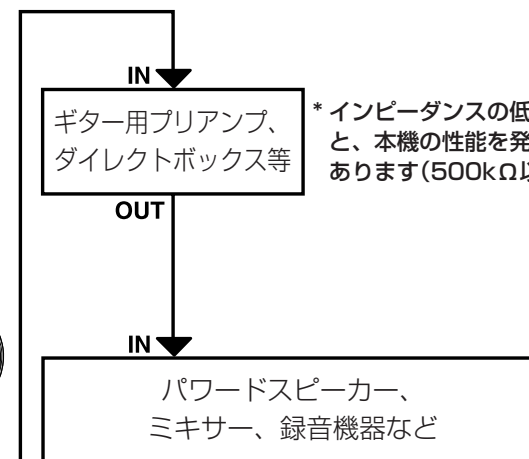
出力：LINE OUT

外部機器との接続例

VNP1の出力端子(ジャックユニット)は、モノラルの標準フォーンジャックとなっています。



接続ケーブル



* インピーダンスの低い機器に接続すると、本機の性能を発揮できない場合があります(500kΩ以上を推奨)。

※ 演奏時に弓の返し音が気になる場合は、外部機器等にて低音域(200Hz以下)を減らしてください。